

～天平時代の誕生仏が眠る国宝善水寺の魅力～

特別公開 善水寺の誕生仏と春の岩根路を訪ねる

2019年4月29日(祝月)

湖南市のご案内

湖南市は滋賀県南部に位置し、大阪、名古屋から100km圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点にあります。南に阿星山系を、北に岩根山系を望む丘陵地で、これらの丘陵地に囲まれて、地域の中央を野洲川が流れています。野洲川付近一帯に平地が開け、水と緑に囲まれた自然環境の恵まれた地域です。

本日のコースは、春の岩根路を歩き、善水寺を拝観し、また伝統工芸会館で湖南市伝統工芸の近江下田焼にふれるコースです。

本日のコース

- 10:00 ①JR甲西駅 {集合} — 10:15 JR甲西駅 {出発} — (徒歩約45分) —
- 11:00 ②磨崖不動明王 (約10分) — (徒歩約15分)
- 11:25 ③十二坊温泉ゆらら (昼食場所) (約45分) — (徒歩約45分)
- 12:55 ④国宝善水寺 (約60分) — (徒歩約25分)
- 14:20 ⑤伝統工芸会館 (約20分) — (徒歩約20分)
- 15:00頃 ⑥JR三雲駅 {解散}

【お願い】

- ・ウォーキング中は、スタッフの案内に従ってください。
- ・コース中、道路幅の狭い箇所があります。一列になって歩いてください。
- ・参加者数により、予定終了時刻を過ぎる場合があります。ご了承ください。
- ・体調不良の方や途中でやむを得ず列を離れる方は、スタッフにお伝えください。
- ・列を離れる場合は、自己責任でお帰りください。
- ・ごみの持ち帰りにご協力をお願いします。

みんなで乗って実現させよう 草津線複線化



滋賀県草津線複線化促進期成同盟会
(滋賀県・草津市・栗東市・甲賀市・湖南市・日野町・三重県伊賀市)



事務局: 滋賀県土木交通部交通政策課 TEL 077-528-3684/FAX 077-528-4837

コースのみどころ

まがいふどうみょうおう 磨崖不動明王

岩根山の北西の車谷と呼ばれる谷には像高4mの巨大な不動磨崖仏があります。高さ6mあまりもある花崗岩の巨岩に、不動磨崖仏立像を半肉彫りしたもので、江戸時代の作です。顔をはじめ衣紋の表現など形式的で写実性に欠けますが、近江では富川磨崖仏につぐ大作で、蔵王権現のように、左足膝を左に張って、右足を大きく踏み込みこんだ姿に動きがあっておもしろいものとなっています。周囲の自然ととけ合った姿は魅力的で絶好の被写体です。

ぜんすいじ 善水寺

薬師寺のひとつです。奈良時代和銅年間(708~715)元明天皇勅命により鎮護国家の道場として草創され、和銅寺と号されました。延暦年間に傳教大師最澄上人が比叡山を開創され、堂舎建立の用材を甲賀の地に求められました。材木を切り出し横田川(野洲川)河岸に筏を組み、いざ流し下す段になったが日照り続きの為、河水少なく思うように材を流すことができなくなりました。そこで大師請雨祈祷の為、浄地を探されたところ、岩根山中腹より一筋の光が目に見え、その光りに誘われるまま岩根山に登られました。山中に堂があり、その東側に百伝池あり、池中より一寸八分、閻浮檀金の薬師仏を勧請され、その薬師仏を本尊として請雨の祈祷を修すること七日間、満願の日に当たって大雨一昼夜降り続き、流の勢いのまま材は川を下り琵琶湖の対岸比叡の麓に着岸したといわれています。

後に、京の都で桓武天皇御悩の際、大師が霊仏出現の池水を以って薬師仏の宝前にて病氣平癒の祈祷、医王善逝の秘法を修すること七日、満行なってこの霊水を天皇に献上されたところ、御悩忽ち平癒されたそうです。この縁に依って岩根山善水寺の寺号を賜わったといいます。

ここくじゅうにぼう もり じゅうにぼうおんせん 湖國十二坊の森 十二坊温泉ゆらら

この土地から湧出するゆららの温泉は単純弱放射能温泉で、非常にさらりとしています。この温泉につかっていただければ、心をゆったりとさせてくれます。

【営業時間】 午前10時から午後10時(受付終了午後9時20分)

【定休日】 なし

【料金】 [大人] 風呂600円 [小人] 風呂300円

みんなで乗って実現させよう **草津線複線化**



滋賀県草津線複線化促進期成同盟会
(滋賀県・草津市・栗東市・甲賀市・湖南市・日野町・三重県伊賀市)

くろこ たら しいべ こうせい みくも きぶかわ こうなん たらしょう こうか あぶらひ つげ

事務局：滋賀県土木交通部交通政策課 TEL 077-528-3684/FAX 077-528-4837